

安倍川橋 あべかわばし



明治7年に宮崎総吾が独力で架けた木橋の賃取橋「安水橋」が明治29年に県に移管され、明治36年に架け替え、大正12年に県内の国道1号に架かる4大河川の永久橋のひとつとして最初に完成したのがこの安倍川橋である。材料は英国から輸入した鋼材を使用している。ポーストリングトラスとして最大級の橋長。昭和37年に再び県に移管され、現在は、静岡市が管理している。

所在地	静岡市
建設時期	大正12年（1923年）
規模	延長490.80m 幅員7.00m

－位置・場所－



安倍川橋 あべかわばし

－諸元－

構造物名(名称)	安倍川橋	
よみがな	あべかわばし	
文化財	***	
管理者	静岡市	
路線・河川名	(一) 藤枝静岡線	
所在地	静岡市	
建築年代(竣工)	大正12年(1923年)	
利用状況	A(2:改造して利用)	
旧構造名	***	
旧よみがな	***	
構造物の種類	橋梁	
主材料	鋼	
構造および形式	ボーストリングトラス橋:12×35.00m ローゼ橋:1×70.00m	
寸法 (規模)	延長	490.80m
	幅	7.00m
	高さ	***

－特徴・系譜－

竣工	大正12年(1923年)	
設計者	***	
施工者	***	
技術的特徴	<ul style="list-style-type: none">・県内の4大河川に架けられた最初の永久橋。・左岸川の橋門は非常に立派である。・材料は英国から輸入した鋼材を使用。	
延長・規模の特徴	ボーストリングトラスとしては、最大級の橋梁であり、幅員も7.0mと自動車交通を視野に入れて造られている	
系譜	地域	***
	故事来歴	***
	関係した著名人	***
意匠的特徴	***	
改修状況	(1)鋼板接着工、歩道橋補修工(H2.7~H3.3) (2)固定沓補修24箇所(H6.3) (3)側道橋高欄修繕工(H7.3) (4)耐震装置工、橋脚補強工 (5)右岸側2径間を架替え、右折車線を設置(H2.3)	
特記事項	***	

安倍川橋 あべかわばし ー写真ー

